

## 多摩市と台湾バドミントン協会は、台湾バドミントンチームの強化練習を 2020年7月、多摩市立総合体育館で実施することについて合意しました

多摩市と台湾バドミントン協会は、台湾バドミントンチームの強化練習を東京2020オリンピック競技大会期間前・期間中の10日間、多摩市立総合体育館で実施することについて合意しました。

東京2020オリンピックにおけるバドミントン競技は、日本選手のメダルが期待されている競技です。2020年2月6日現在の世界ランキングでは、日本選手が男子シングルスランキングで1位、女子シングルスランキングで3位と4位を占めていますが、台湾選手【男子シングルス：周天成（チョウ・ティエンチェ）選手、女子シングルス：戴資穎（タイ・ツーイン）選手】もそれぞれ2位につけている強豪チームです。

東京2020オリンピックでは、日本選手と台湾選手がメダルをかけた対戦をすることも予想される注目競技です。

### 1 合意内容

- (1) 練習期間：令和2年（2020年）7月20日（月曜日）～29日（水曜日）
- (2) 練習施設：多摩市立総合体育館第1スポーツホール  
多摩市東寺方588-1
- (3) 来館人数：選手6名程度。監督・コーチなどを含め20名程度の一団になる見込み
- (4) 歓迎行事：練習初日（7月20日）の練習開始前に開催
- (5) 公開練習：原則非公開。ただし、練習初日と練習2日目の一部の時間帯に限り市民へ公開

### 2 これまでの経緯と今後の予定

#### ● 令和元年（2019年）6月中旬

東京都オリンピック・パラリンピック準備局より、東京2020オリンピック台湾バドミントン代表チームの練習施設として、多摩市立総合体育館を使用できないかとの打診を受ける

#### ● 令和元年（2019年）7月29日

武蔵野の森総合スポーツプラザで開催される、ダイハツジャパンオープン2019【東京2020テストイベント】出場のため来日していた台湾バドミントンチームコーチ2名と、台北駐日代表処関係者（多摩市と台湾バドミントン協会との交渉仲介者）1名が多摩市立総合体育館を視察

～この間、練習施設の利用方法や多摩市民との交流内容などの各種条件について協議を継続～

#### ● 令和2年（2020年）2月

正式契約を前提として、台湾バドミントンチームの強化練習を東京2020オリンピック競技大会期間前・期間中の10日間、総合体育館で実施することについて合意が成立

#### ● 令和2年（2020年）3月下旬（予定）

基本合意の内容を記載した覚書（MOU）の締結式などのセレモニーは実施せず、台湾バドミントン協会代表者との間で正式契約を締結予定

問い合わせ

くらしと文化部オリンピック・パラリンピック推進室

電話：042（338）6947